

## 2 年 間 の 予 算 書

(収入予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初 年 度	次 年 度	対医業収益比 (%)	
			初 年 度	次 年 度
医業（事業）収入				
入院収益				
外来収益				
その他				
医業（事業）外収益				
借入金				
繰入金				
繰越金				
計				

(支出予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初 年 度	次 年 度	対医業収益比 (%)	
			初 年 度	次 年 度
医業（事業）費用				
医業（事業）外費用				
施設整備費				
施設整備費				
医療機器購入費				
借入元金返済				
法人税等				
施設間繰入支出				
翌年度繰越金				
計				

この予算書は、現金の流れ（キャッシュフロー）を表す予算書ですので、減価償却費や引当金のような科目は計上しません。

初年度（平成 年 月 日～平成 年 月 日）

（収 入）

（単位：千円）

科 目	法 人 全 体	内 訳						
		病院	診療所	障害者 支援施設	居宅介護 支援事業	通所介護 事業	有料老人 ホーム	( )
医業（事業）収益								
入院収益								
自費収入								
社会保険等収入								
室料差額収入								
外来収益								
自費収入								
社会保険等収入								
その他								
医業（事業）外収益								
受取利益								
その他								
借入金								
繰入金								
繰越金								
計								

1. 定款又は寄附行為上の事業所別、かつ附帯業務別に作成します。
2. 内訳（ ）内は施設名又は事業名など具体的な名称をご記入下さい。
3. 附帯事業については、医業収益及び医業外収益をそれぞれ事業収益及び事業外収益に読み替えて記入してください。また、新たに始める事業については収入の算出根拠を添付して下さい。
4. 初年度分と次年度分を作成して下さい。

初年度（平成 年 月 日～平成 年 月 日）

（支出）

（単位：千円）

科 目	法人全体	内 訳						
		病院	診療所	障害者 支援施設	居宅介護 支援事業	通所介護 事業	有料老人 ホーム	( )
医業（事業）費用								
<b>給与費</b>								
職員給与費								
退職給与引当金								
法定福利費								
<b>材料費</b>								
医療品費								
給食用材料費								
診療材料費								
医療消耗備品費								
<b>経 費</b>								
福利厚生費								
旅費交通費								
職員被服費								
通信費								
消耗品費								
会議費								
光熱水費								
修繕費								
賃借料								
保険料								
交際費								
租税公課								
その他								
委託費								
研究研修費								
本部費								
役員報酬								
医業（事業）外費用								
支払利息								
その他								
施設整備費								
施設整備費								
医療機器購入費								
借入元金返済								
法人税等								
施設間繰入支出								
翌年度繰越金								
計								

1. 内訳は施設または事業毎（原則として会計を分ける必要があります）に作成して下さい。
2. ( )内は施設名又は事業名など具体的な名称をご記入下さい。
3. 附帯事業については、医業費用及び医業外費用をそれぞれ事業費用び事業外費用に読み替えて記入して下さい。また、新たに始める事業については職員給与費の内訳を添付して下さい。
4. 初年度分と次年度分を作成して下さい。
5. この予算書は、現金の流れ（キャッシュフロー）を表す予算書ですので、減価償却費や引当金のような科目は計上しません。

次年度（平成 年 月 日～平成 年 月 日）

（収 入）

（単位：千円）

科 目	法人全体	内 訳						
		病院	診療所	障害者 支援施設	居宅介護 支援事業	通所介護 事業	有料老人 ホーム	( )
医業（事業）収益								
入院収益								
自費収入								
社会保険等収入								
室料差額収入								
外来収益								
自費収入								
社会保険等収入								
その他								
医業（事業）外収益								
受取利益								
その他								
借入金								
繰入金								
繰越金								
計								

1. 定款又は寄附行為上の事業所別、かつ附帯業務別に作成します。
2. 内訳（ ）内は施設名又は事業名など具体的な名称をご記入下さい。
3. 附帯事業については、医業収益及び医業外収益をそれぞれ事業収益及び事業外収益に読み替えて記入してください。また、新たに始める事業については収入の算出根拠を添付して下さい。
4. 初年度分と次年度分を作成して下さい。

次年度（平成 年 月 日～平成 年 月 日）

（支 出）

（単位：千円）

科 目	法人全体	内 訳						
		病院	診療所	障害者 支援施設	居宅介護 支援事業	通所介護 事業	有料老人 ホーム	( )
医業（事業）費用								
<b>給与費</b>								
職員給与費								
退職給与引当金								
法定福利費								
<b>材料費</b>								
医療品費								
給食用材料費								
診療材料費								
医療消耗備品費								
<b>経 費</b>								
福利厚生費								
旅費交通費								
職員被服費								
通信費								
消耗品費								
会議費								
光熱水費								
修繕費								
賃借料								
保険料								
交際費								
租税公課								
その他								
委託費								
研究研修費								
本部費								
役員報酬								
医業（事業）外費用								
支払利息								
その他								
施設整備費								
施設整備費								
医療機器購入費								
借入元金返済								
法人税等								
施設間繰入支出								
翌年度繰越金								
計								

1. 内訳は施設または事業毎（原則として会計を分ける必要があります）に作成して下さい。
2. ( )内は施設名又は事業名など具体的な名称をご記入下さい。
3. 附帯事業については、医業費用及び医業外費用をそれぞれ事業費用び事業外費用に読み替えて記入して下さい。また、新たに始める事業については職員給与費の内訳を添付して下さい。
4. 初年度分と次年度分を作成して下さい。
5. この予算書は、現金の流れ（キャッシュフロー）を表す予算書ですので、減価償却費や引当金のような科目は計上しません。